

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	補正 使用 措置	感染症(PT)	出典	概要
262	2007/06/15	70262	ワイズ	ゲムツズマブオノガマイシン(遺伝子組換え)	スキムミルク	ウン乳	米国	製造工程	有	無	無	異型クロイツフェルト・ヤコブ病	CDC 2006年11月29日	米国で3例目のvCJD症例が確定された。サウジアラビアで生まれ育った若年成人で、2005年後半から米国に住んでいる。2006年11月下旬にアデノイドおよび脳生検により確定診断された。この患者に輸血歴やヨーロッパ訪問歴はなく、子供の頃にサウジアラビアでBSE感染牛製品を摂取したことが原因と思われる。この患者に供血歴はなく、公衆衛生学的調査により、米国住民へ伝播の危険はな
												BSE	Canadian Food Inspection Agency 2006年12月18日	2006年8月9日、北Albertaの農場で乳牛が短期間の神経学的症状を呈した後、死亡した。2006年8月23日、CFIAはBSEであると確定した。カナダにおける8頭目のBSE牛である。死体は確保され、焼却された。どの部位もヒト食料または動物の飼料システムに入っていない。国際的ガイドラインに従った疫学的調査が開始された。このウシはCharolais交雑牛で、死亡時8歳から10歳と推定された。誕生した農場が不明のため、飼料調査は行う事ができなかった。
												BSE	Canadian Food Inspection Agency 2007年3月26日	2007年2月7日、CFIAは、2007年1月20日から22日の間に体調不良の後死亡したAlbertaの肉牛はBSEであると確定した。カナダにおける9頭目のBSE牛である。死体は管理され、どの部位もヒト食料または動物の飼料システムに入っていない。このウシは死亡時79月齢の未登録Angus雄牛であり、当該農場で出生し、移動したことはなかった。国際的ガイドラインに従った疫学的調査が開始された。当該農場で出生または生育した593頭について出生および飼料ホートが実施された。
												クロストリジウム感染	YOMIURI ONLINE (2007年2月23日 読売新聞)	千葉県の船橋市立医療センターは22日、同県内の50歳代の男性が、主に牛の病気の原因とされる「気腫菌」に感染し、死亡したことを明らかにした。人への感染が報告されたのは世界初である。気腫菌は傷口などから動物の体内に入り、筋肉が壊死する「気腫」を発症させる。同センターは、「気腫菌は人への感染しない」というのがこれまでの常識だった。詳しい感染経路を調べるのが今後の課題」としている。
												異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance weekly releases 2006; 11(12)	米国で3例目のvCJD症例が確定された。サウジアラビアで生まれ育った若年成人で、2005年後半から米国に住んでいる。2006年11月後半にアデノイドおよび脳生検により確定診断された。この患者に輸血歴やヨーロッパ訪問歴はなく、子供の頃にサウジアラビアでBSE感染牛製品を摂取したことが原因と思われる。この患者に供血歴はなく、公衆衛生学的調査により、米国住民への伝播の危険はな